

一一八會

啓中第十六回二八會新年
會は去る八日平町越乃家に
於て開催、恩師山崎宣吉先
生を招待、鶴岡市の遠藤中
太先生や會友に寄せ書を贈
る等頗る意義深きものであ

贈物新報

鈴木義達氏(一六回卒業)
青森税務署より仙臺税務
署へ轉勤より仙臺税務
署へ轉勤
新妻喜男氏(一八)
氏の住所は左の如く
哈爾濱實業街八五號
石市重郎氏(一六)
京城府大和町二丁目二十
五號官舎
濱島操氏(一)
福島市會根田町より宮ノ
下十八へ轉居
高野益造氏(一六)
左に轉勤
茨城縣稲田驛
鈴木廣永氏(一六)
弘前市第八師團經理部
小野道仁氏(二〇)
奈良市西紀寺町三一
藤村千尋氏(二〇)
千葉縣東葛飾郡馬橋村馬
橋二四二二
山崎一郎氏(一五)
下谷區上根岸町七二
新妻一郎氏(一六)
鎌谷區代々木上原町二八
青木孝次氏(一六)
淺草區永住町一五
登坂升氏(一六)
品川區西大崎一丁目三〇
松本昌光氏(一六)
品川區西大崎一ノ三〇五
佐藤一郎氏(一五)
福島市會根田宮ノ下廿一

平第二小學校では毎月児

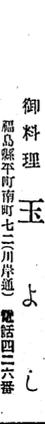
つた、出席員左記
諸橋元三郎 坪内清吉
野邊久一郎 小野保
岡澤 關内正一 吉田定
太郎 蛭田利光 非坂久
吉 森合芳男

吉景品付初賣出
平素の御眷顧に酬ゆる
年一回の御禮大提供!
御買初は何卒本年も
なかやで
舊正月三日の二日間
店服洋やかふ

沼町長は町議でもあり、
氏の手腕御手並を監視せ
んとするものであるが、
最近町有地賣拂に際し甚
多様な噂を耳にする
を遺憾とするものである

昭和二日市非常大奉仕
午前一時開店
マルトモ書店
マルトモ運動具店
電話五九七番

謹み新年の御祝詞申上候
尚新築落成したし候に本年も不相違ひるまじの
程希上候
御料理 玉
福島縣平町南町七三三番地 電話四三六番



鹽屋の吉例大福引
朝一時!夕五時!
商品の海、景品の山
舊正月三日 大賣出し
福引 御買上二圓毎二本
副景品 御買上三圓以上先着順三百名様へ
▼營業品目▲
醬油、味噌、鰹節、食料品、たばこ正宗、商品券各種
金山崎合名會社
平町(電話一〇番)
舊正月二日初賣景品付
大賣出し
伊勢屋商店
阿部唯次郎
電話四十五番
振替東京一七九八九番

混雑中
時間と
御手数
を省く
奮勵努力の
久釜屋商店
電話 九四九番

久釜屋の初賣!
舊正月二日午前二時より午後五時迄
金拾圓
金貳拾圓
金參拾圓 當日限り特に發賣!
金五拾圓
金壹百圓 何卒御利用下さい

松本吳服店の
街頭躍進
舊正月初日に際し御得意様の「御すゝめ」により
左記出張大賣出しを致しますから何卒御誘合せ御
來店の程御待ち申上げます。
場所 平町四丁目 和泉屋旅館方
時日 正月二日、三日、四日の三日間
インフレ景氣前仕入品豊富
江戸襦、丸帯、金紗小紋、御名、袴地類
名仙、モス着尺、モス友仙、ナフトル友仙
ニコ〜緋
平町十五丁目
榮 松本榮一商店
電話四五八番

